

G1 未来創造探究

みらたん



(総合的な探究の時間) 宜野湾高校



令和3年度 No.010 (令和3年7月17日(土)実施)

高度人材育成インターンシップ

【目的】高校生に豊かな人間性や社会性、望ましい勤労観、職業観の育成を図り、自らの進路を主体的に選択・決定し自己実現ができることを目指して3日間の就業体験を実施する。

【プログラム内容】

- (1) 事前学習会
- (2) 就業体験(インターンシップ)3日間
- (3) 事後学習会



「高度人材育成インターンシップ」とは、高度な知識・技能を必要とする職業や、高度な資格を要する専門職、そして地域・社会の課題解決に取り組んでいる事業所に特化したインターンシップ(就業体験)。それらの職業や事業所で働くためには、高校で学んだ技術や知識だけでなく、進学してより高度な技術や知識を身につけることが必要となる場合がありますが、そのような職業や事業所が自分の住んでいる地域や沖縄県にどれだけあるのか、そもそもどんな職業や仕事があるのか、通常は高校生のインターンシップを行っていない、主に専門学校や大学卒業以上の新規学卒者採用を行っている事業所をはじめ、未来の各産業の担い手、そして沖縄県をけん引するような職業人になってもらえるよう、受入協力はもとより特別なプログラムを準備したものを。将来についてまだ考えていない、とりあえず進学をと漠然と考えている、事業所や職種・仕事についてもっと知りたい等、今回の体験を通じ「本物」と触れ合うことで、今自分が学んでいることが社会にどのようにつながっているのか、これから自分は何をしたいのか何をすべきか、自らの将来につなげる一歩を踏み出すプログラム。



7/17(土)に沖縄県教育委員会主催の「高度人材育成インターンシップ」の事前学習が実施され、県立高校から71名の高校生が参加しました。本校からも6人の応募に対して、3人の1、2年生が選ばれ、参加しています。一人一人がしっかりとインターンシップへの目的意識がありアイスブレイクでは、自分の言葉でしっかりとグループの皆さんにお話している様子がありました。今回は、実際にSDGsに取り組んでいる事業所様をお呼びしての講話も行われ、自分と沖縄の幸せについて考えるととても良い時間になりました。感染症対策の観点から当初の予定よりプログラムを短縮しての学習会でしたが、参加した生徒はしっかりと集中して参加していました。講話を行っていただいた事業所の担当者様、事前学習を行っていただいた講師の方々に感謝するばかりです。いよいよ今週からインターンシップが始まります。事前学習で学んだことや考えたことを活かしてたくさん吸収してきてほしいと思います!